

希望 愛 信仰
存え 踏ま ぬ者は 学三

山形学院だより

第6号

2023.12.19

発行人・佐藤圭一



山形学院高等学校

祝 創立115周年

「佐藤利吉・北垣俊一記念」第13回校内弁論大会

12月14日(木)に創立115周年記念式典をチャペルにて全校生で行いました。学校長の式辞の後、永年勤続者表彰(30年・20年)を3名の方が受けました。続いて「佐藤利吉・北垣俊一記念」第13回校内弁論大会を行いました。この弁論大会は昨年度より「佐藤利吉・北垣俊一記念」と新たになりました。佐藤利吉先生は、1970年(昭和45年)に本校の理事長として就任以来38年間、キリスト教信仰に基づき本校の教育と経営を導いて下さいました。「地の塩 世の光となる生徒を育てたい」という先生の志を受け継ぐものとして、2011年度より創立記念式典の後に校内弁論大会を行っています。昨年度より、弁論大会を復活させ全国高校総合文化祭への道を拓いた前理事長の北垣俊一先生の功績を踏まえ「佐藤利吉・北垣俊一記念」校内弁論大会となりました。学年予選を行い各学年2名の代表を選び、計6名がチャペルにて発表しました。今の社会の課題・自分の経験や体験に基づいた考えを堂々と発表しました。最優秀賞には「平和な社会のために」と題して発表した那須弘志さん(2年)が選ばれました。優秀賞は「子どもが子どもでいられるように」後藤菜々さん(3年)、佳作は「真実が認められる世界へ」松田寧央さん(3年)が選ばれました。終わりに石川理事長が講評を行いました。



〔最優秀賞：那須弘志さん〕

第23回『感謝の会』 日頃の感謝の気持ちです“いつもありがとう”

12月9日(土)に、これまで学んだことを生かし、調理科3年間の総まとめとして「感謝の会」が開催されました。2001年より実施し23回目を数えます。「感謝の会」では、3年間の成果・頑張りを保護者の皆様に見ていただこうと企画・運営など3年調理科が総力をあげて準備してきました。例年3クラス体制で



〔牛西京杉板奉書焼き〕

実施してきましたが、今年は調理科(7組・8組)の2クラスで日本料理・西洋料理・中国料理を担当し感謝の気持ちを込めて精一杯作り



ました。生徒ホールに暖をとり、ビュッフェスタイルで開催されました。料理の紹介後に会食となり、保護者の皆様も子供の成長に感激し、美味しい料理に満足された様子でした。終わりに、チャペルで生徒一人ひとりから感謝のプレゼント(手紙と手作り平清水焼の器)が手渡されました。寒い季節ですが心温かい時間を共有しました。

<2学年修学旅行特集> 沖縄/九州/広島・関西の“選べる修学旅行”の感想は！

11月12日(日)～16日(木)の4泊5日で2学年修学旅行が実施され、元気に帰ってきました。今年には沖縄コース・九州コース・広島・関西コースの3コースによる平和学習となりました。このように3コースから個人の希望で選択する修学旅行は他にはありません。それぞれの思いを胸に出発した修学旅行、各コースとも充実した行程になったようでした。各コースの様子をお知らせします。



[九州：知覧特攻平和会館前で]

【広島-関西】那須弘志さん(6組)
新幹線の旅、風景や寺院も見ながらの美味しい物を満喫した修学旅行でした。その中で、被爆地ヒロシマを実際に訪ね、当時の出来事を聞きました。大きな恐怖を感じるとともに、戦争の悲惨さを私達が次の世代に引き継ぐことを決意しました。



[広島-関西：千羽鶴奉納(平和記念公園)]

【九州】佐藤 碧さん(5組)
飛行機と電車の旅の九州。印象に残ったのは、鹿児島県の知覧特攻平和会館です。私の年代の人達が、出撃前に書いた遺書に感動し考えさせられた・・・鹿児島・熊本・佐賀・長崎・福岡の5県に行き、観光や名産品を沢山楽しむことができた修学旅行でした。

【沖縄】八巻 凧さん(7組)
海が青い！飛行機を降りた瞬間から雰囲気が違いました。民泊では地元の方々の温かさを感じ、美味しい郷土料理を味わって沖縄を満喫しました。一方で唯一地上戦があった場所での学習、悲惨さを肌で感じて、平和の有難さを想う修学旅行になりました。



[沖縄：民泊体験後に現地の皆さんと]

1学年で大学訪問・進路学習会②を実施しました “進路意識の高揚を図る”



[国立看護大学校] 看護・医療技術コース

「キリスト教学校教育同盟大学や関東方面の大学を見学し、体験的な学習を通して進路意識の高揚を図るとともに、大学を知ることで進路目標を設定する」ことを目的に大学訪問を実施しました。2年生の修学旅行期間の11月15日(水)～16日(木)の1泊2日で、慶応義塾大学、青山学院大学、新渡戸文化短期大学、国立看護大学校等へ1・2組の生徒が訪問しました。3組～9組は校内で全体講話を聞き、東北文教大学、東北芸術工科大学、仙台大学、東北文化学園大学、仙台青葉学院短期大学、宮城調理製菓専門学校、辻製菓専門学校のガイダンスや企業の担当者の講話に耳を傾けました。これらの貴重な体験を、進路意識を高める良い機会と捉え役立てて欲しいと思います。

<学院のひとコマ>

薬物乱用防止運動山形大会に参加しました

11月30日(木) [13時30分～15時30分]に「山形テルサ」において2・3年生が参加しました。厚生労働省・山形県主催の大会で、薬物乱用による危害を広く県民に周知し、県民一人ひとりの認識を高めることにより、これらの薬物の乱用を根絶しようとする積極的な取組みを目的としています。特別講演として「さらば、哀しみのドラッグ～夜回り先生、いのちの授業～」と題して、水谷青少年問題研究所 水谷 修氏の講演をお聴きしました。最後に、小鹿香次郎さん(3年)、元木亜弥菜さん(3年)が「薬物乱用を他人事ではない身近な問題として正しく理解し、危険な薬物を絶対に使用しないと誓うとともに県民みんなで撲滅に取り組んでいくこと」を力強く大会宣言し、閉会となりました。